

「山形構造設計研究会 40周年記念会」に参加して

令和 6 年 9 月 18 日

TSA 会長 井戸川 隆一

去る 8 月 30 日（金）に山形市内の大手門パルズにて、山形構造設計研究会 40 周年記念会が開催されました。TSA からは私の他高橋秀直副会長、佐藤秀一郎事務局長、そして小山佳行理事の 4 名で参加しました。

午後 3 時過ぎ、東北大学名誉教授和泉正哲先生の「人生 100 年時代と建築構造」との演題の講演を、面白可笑しく拝聴しました。先生には、御年 94 才になるにも関わらず、若々しくウィットに富んだ話をしていただきました。

その後の懇親会も、丹羽会長の挨拶に続き、山形市の建築指導課そして山形県建築士事務所協会会長の祝辞と、建築家協会山形地域会会長の乾杯の発声により、賑やかな宴が始まった訳ではありますが、90 名程の出席者の内、半数近くが仙台からの参加者だったように思います。これだけ多くの人々が一堂に会するのは 30 周年記念会以来という事でありましたが、2 時間ほどの席ではあったものの、研究会の人達と楽しい時間が持てました。

これから、構造事務所も高齢化あるいは働き方の問題は避けて通れない事なので、共に手を組んでやっていければとの思いを強くした集いでありました。

